


青い絶景だけじゃない! 華やかな春の花が勢ぞろい! 国営ひたち海浜公園「春のフラワーリレー」

スイセン(4月上旬~中旬)・チューリップ(4月中旬~下旬)
ネモフィラ(4月中旬~5月上旬)・バラ(5月中旬~6月上旬)

◆場所 /  国営ひたち海浜公園(茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4)
<https://hitachikaihin.jp>



(上) 昨年の見頃 (下) 今年4月8日現在

今年のネモフィラは平日の来園がおすすめです!

国営ひたち海浜公園内「みはらしの丘」の4.2ヘクタールに約530万本のネモフィラが咲き誇る景色はまさに息をのむ美しさ。まるで瑠璃色の絨毯のように広がるネモフィラ畑に青い空と海が溶け合う風景は唯一無二です。例年、見頃のピークは1週間~10日程度続きます。公園が愛情をたっぷり注いで育てたネモフィラが作る青の絶景を、ぜひご覧ください。

今年の見頃予想: 4月15日頃「見頃(7分咲き)」4月22日頃「見頃」

※開花予想は今後の天候により変化します。詳しくは公園HPをご確認ください。



※4月8日(金)現在の様子
「咲き始め」

新商品も登場! 食べて満喫ネモフィラグルメ!

ネモフィラを120%楽しむには、ネモフィラグルメも欠かせません! 公園内で提供するグルメをご紹介します。このほかにもネモフィラ

ラグルメは盛りだくさん!



◀春の飲食情報

「おいしいよみちBook」



▲児玉冷凍の
パパヘラアイス「ネモフィラ」



▲ネモフィラブルーソフト



▲ネモフィラカレー

今年のネモフィラは「朝夕推し」! 日の当たる方向や角度で、表情を変えるネモフィラを楽しもう!

国内はもちろん、海外からも多くの観光客が訪れ、絶賛されている国営ひたち海浜公園のネモフィラ。ネモフィラの青い花が空と海の青と溶け合う景色も素敵ですが、時間別にみられる様子も絶景です。今年にはちょっと「通」なネモフィラを堪能しませんか?



◀神秘的な早朝

風が穏やかで、人が少ない特別な時間帯。早朝の丘は、目覚めたばかりの花たちの神秘的な表情に注目です。



◀ドラマチックな夕刻

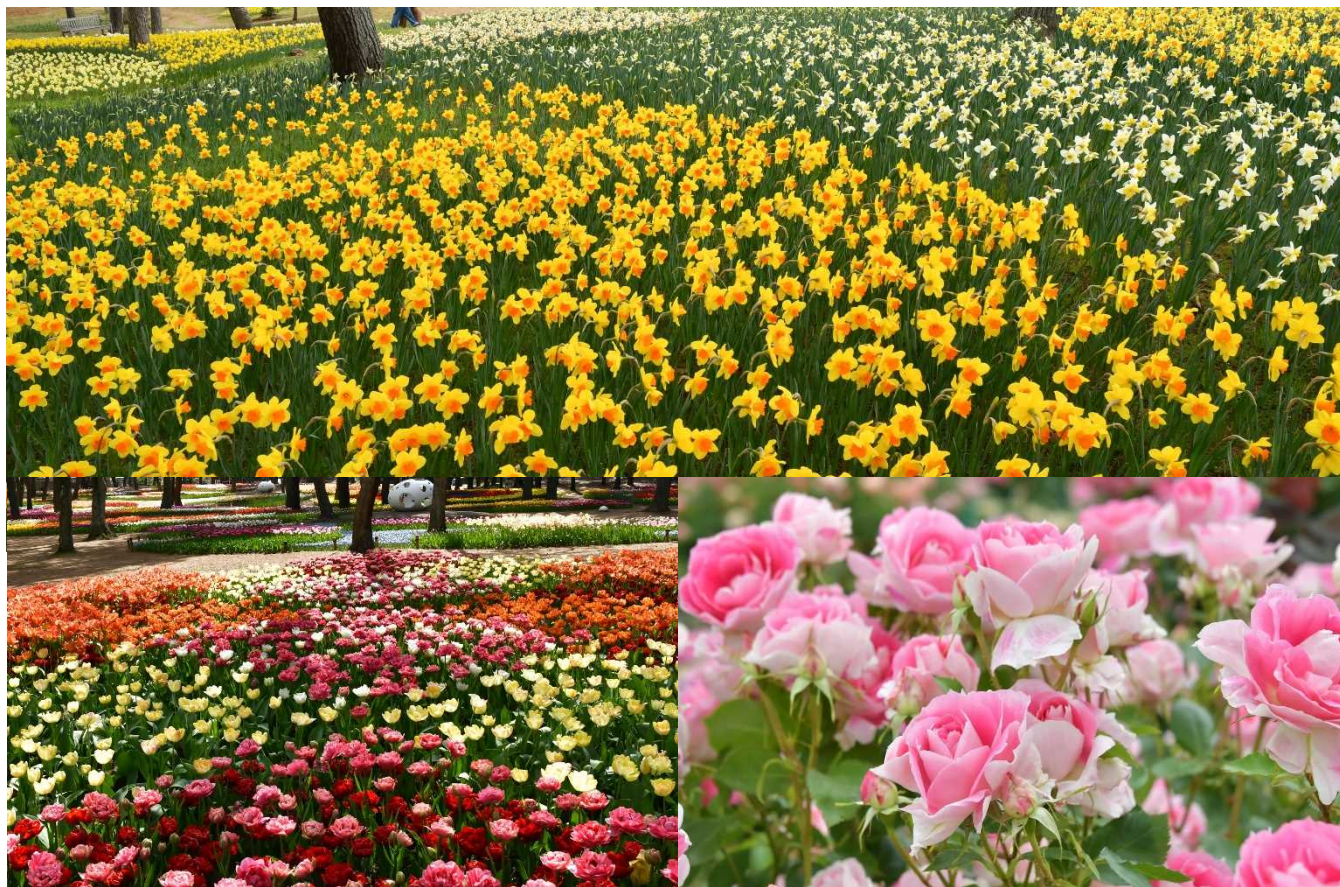
太陽を背にした花たちの、光と影が織りなすドラマチックな表情が楽しめる“マジックアワー”。



◀ベストショットガイド: HPでは、様々な時間帯のベストショットを公開しています。ぜひご覧ください。

ネモフィラだけじゃもったいない！春の訪れに色を添える花々

国営ひたち海浜公園の「春のフラワーリレー」はスイセンから始まり、チューリップ・ネモフィラ・バラへと続きます。いきいきと息づく、色とりどりの花々で春を思いっきり感じてください。



🌸 スイセン 【スイセンガーデン】4月上旬～中旬

約240品種・約100万本もの幻想的なスイセンの絨毯がどこまでも広がります。目で楽しみ、香りで癒やされ春の訪れを満喫できるスポットです。

🌸 チューリップ 【たまごの森フラワーガーデン】4月中旬～下旬

約280品種・約26万本の、咲き方も様々なチューリップが色彩豊かな花風景を描きます。ネモフィラだけでなく、木漏れ日の下、綺麗に咲き誇るチューリップを見に来るファンも多く人気です。

🌸 バラ 【常陸ローズガーデン】5月中旬～6月上旬

約120品種・約3400株の茨城県花でもあるバラの花が美しく、そして香り豊かに咲き揃います。原種のひとつである「ハマナス」は、茨城県が太平洋側の自生地・南限で、国営ひたち海浜公園では約1600株を植栽しています。

※花の見頃は天候により変化いたします。詳しくは公園HPをご確認ください。

🇯🇵 国営ひたち海浜公園 <https://hitachikaihin.jp>

- 所在地：〒312-0012
茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4
- 開園時間：9時30分～17時00分
※4月23日(土)・24日(日)・29日(金・祝)～5月5日(木・祝)は7時00分開園
- 休園日：毎週火曜日 ※3月26日～5月31日は毎日開園
- 勝田駅から公園までの直行バスが期間限定で運行
 - ・JR常磐線勝田駅東口から海浜公園「西口」まで
(4月9日(土)～5月8日(日)の土・日・祝(予定))
 - ・ひたちなか海浜鉄道湊線阿字ヶ浦駅から海浜公園「海浜口」まで(無料シャトルバス)
(4月23日(土)～5月8日(日)の毎日(予定))(自動車でのアクセス)
北関東自動車道～常陸那珂有料道路(ひたち海浜公園ICすぐ)

🚲🚶 プチサイクリングやプチトレッキング で公園を満喫しよう！

国営ひたち海浜公園では、テント(四方2m以下)やレジャーシートの持ち込みが可能です！公園内の好きな場所で飲食ができるので、ソーシャルディスタンスもばっちり！広い公園内の移動には徒歩でハイキングするのももちろん、公園内にあるレンタルサイクルもおすすめ。自然との触れ合いは心身ともにリフレッシュできること間違いなし！



■ 本件に関するお問い合わせ、ご取材のお申し込みは、下記までご相談ください。

茨城県広報事務局(フロンティアインターショナル内) 担当：馬場(070-2197-8954)、田端(070-4517-0589)、東山

TEL 03-5778-4844 FAX 03-3406-0130 E-mail: ibaraki-pr@frontier-i.co.jp

(リリース等の配信先の変更、配信停止をご希望の方は、上記までご連絡ください)